

教科	技術・家庭(技術分野)	学年	第2学年
----	-------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
材料と加工の技術 製品設計	12	材料と加工の技術による問題の解決 社会の発展と材料と加工の技術	製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検等ができる技能を身に付けている。 生活や社会、環境との関わりを踏まえて、材料と加工の技術の概念を理解している。	問題を見いだして課題を設定し、材料の選択や成形の方法等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。 材料と加工の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。
生物育成の技術	4	生物育成の技術による問題の解決 社会の発展と生物育成の技術	安全・適切な栽培又は飼育、検査等ができる技能を身に付けている。 生活や社会、環境との関わりを踏まえて、生物育成の技術の概念を理解している。	問題を見いだして課題を設定し、育成環境の調節方法を構想して育成計画を立てるとともに、栽培又は飼育の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。 生物育成の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。
情報の技術 双方向性	13	生活や社会を支える情報の技術 ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題の解決	情報の表現、記録、計算、通信の特性等の原理・法則と、情報のデジタル化や処理の自動化、システム化、情報セキュリティ等に関わる基礎的な技術の仕組み及び情報モラルの必要性について理解している。 情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。	情報の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法等を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	主体的に情報の技術について考え、理解しようとしている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
エネルギー変換の技術 電気回路	10	生活や社会を支えるエネルギー変換の技術 エネルギー変換の技術による問題の解決	電気、運動、熱の特性等の原理・法則と、エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組み及び保守点検の必要性について理解している。 安全・適切な製作、実装、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。	エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 問題を見いだして課題を設定し、電気回路又は力学的な機構等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。